

## 『産業保健総合支援センター事業の発足に当たって』

岡山産業保健総合支援センター所長 石川 紘

本年度より従来の都道府県産業保健推進センター、又は同 連絡事務所で実施してきた事業、即ち、「産業保健推進センター事業」「メンタルヘルス対策支援事業」に加え、昨年度までは地域医師会が運営していた地域産業保健センター（岡山県は7か所）で実施していた「地域産業保健センター事業」の3事業を当センターが一括して実施することになり、いわゆるワンストップサービス提供体制が確立しました。

今回、岡山県医師会の推薦により現在、県医師会長を務めている小職と、業務の拡大に伴い新設されたポジションである運営主幹に、県医師会の筆頭理事である松山正春が選任されました。小職は平成16年度から24年度まで岡山産業保健推進センター所長を務めていた関係で、殆どの業務に対するノウハウをある程度把握しておりますので、同じくポジション復帰した労働局より出向のセンター副所長を始め、所員共々県下全ての事業場の産業保健活動に対する支援を今までより更に活性化させて行きます。

皆々さまからのご指導、ご鞭撻を受けエネルギーに更に運営努力を重ねて参る所存です。何卒、ご期待の程、宜しくお願い致します。

